

和歌山大学の 持続可能性を探る

～和歌山大学生活の過去と未来を語る～

話題提供者 山本 健慈 (和歌山大学 学長)

歴史と時代に責任をもつ大学経営はいかにあるべきか。高等教育機関の未来のグランドデザインを描けない今の日本社会のなかで、私をはじめ国立大学長は苦悩しながらその責務を果たすべく、様々な改革に取り組んできた。しかし「壊死する地方都市」「消滅する市町村」などと言われ、それに抗するキーワードとして「地域創生」が語られるが、いま地域を担う若者を輩出する地方国立大学を「壊死」させられようとしている。それでいいのか、みなさまとともに考えたい。

参加無料
申込不要

日時

平成27年 3月18日 水 19:00～20:30

場所

岸和田市立浪切ホール 1階 多目的ホール

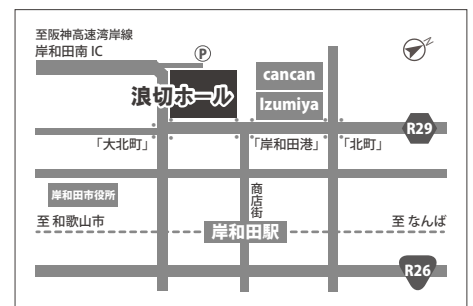
問合せ

和歌山大学岸和田サテライト

岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

Tel & Fax : 072-433-0875

【E-mail】 kishiwadastaff@center.wakayama-u.ac.jp



南海本線「岸和田」駅下車 徒歩約10分
駐車場有 (平日終日無料)



わだい浪切サロンとは 毎月第3水曜日(2月と8月を除く)の夜7時、岸和田市立浪切ホールで開催する mini 和歌山大学です。和歌山大学の教員が、地域のみなさまに身近な研究テーマや旬のトピックスをわかりやすくお話しします。申込は不要、参加費は無料、どなたでも参加いただけます。

平成 27 年 4 月の浪切サロンは岸和田サテライトのホームページで
お知らせいたしますので、もうしばらくお待ちください。
お楽しみに。

第 68 回 「東アジアの中の韓国文化」のアンケートより

- ◇ 今回は韓国のお話。中国とともに隣国である韓国とも密接な関係があったことを改めて認識させていただきました。この歴史も踏まえたうえで、今後の日韓・日朝関係を進展させていってほしいです。
(40 代・男)
- ◇ 日韓両国の人的交流が思っていた以上にあったことがわかった。近代以降の政治的な理由により対立することが、小さいことのように思える。(40 代・男)
- ◇ まったく素人の私からすれば、かなり詳しくむつかしかったです。中国、韓国、日本が自然にしていれば仲良くできる時代じゃないのが悲しくて知っているようで何も知らないこの国のことを知らないといけないと思いました。(60 代・女)

🔊 わだい浪切サロン参加者の声

- ・ 資料を豊富に用意して頂けたので、**後の振り返りに良い**。(40 代・男性)
- ・ すごくわかりやすく、**今の自分が知りたいテーマ**だった。(30 代・女性)
- ・ **質疑応答の時間**があるのが良い。(60 代・男性)
- ・ 終了後の**自由参加の懇親会**が楽しい。(60 代・男性)

和歌山大学岸和田サテライト 岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

【Tel & Fax】072-433-0875

【URL】<http://www.wakayama-u.ac.jp/kishiwada/>

🔍 岸和田サテライト

検索

